

# カネカ・サーファクチン

## カネカの発酵技術を用いて作られる天然界面活性剤

- ・高い界面活性(CMC:0.0003%)⇒天然レシチンの3000倍の効果
- ・低刺激性、高生分解性⇒ヒト・環境＝地球に優しい界面活性剤

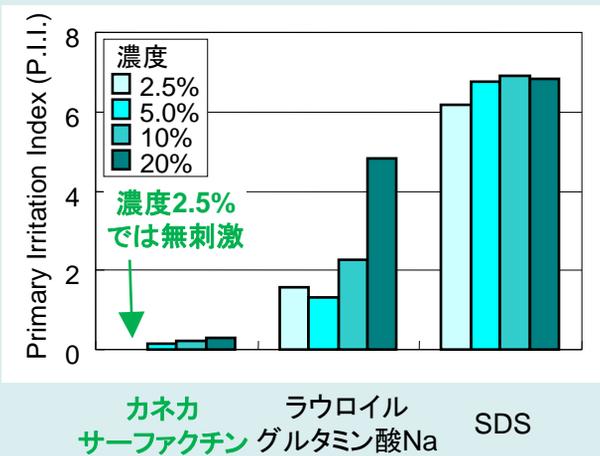
表1. 他の界面活性剤との比較

界面活性剤	能力	
	臨界ミセル濃度 (CMC) [%]	比率
カネカ・サーファクチン	0.0003	1
レシチン (天然物)	1	1/3000
SDS (化学合成品)	0.1	1/300

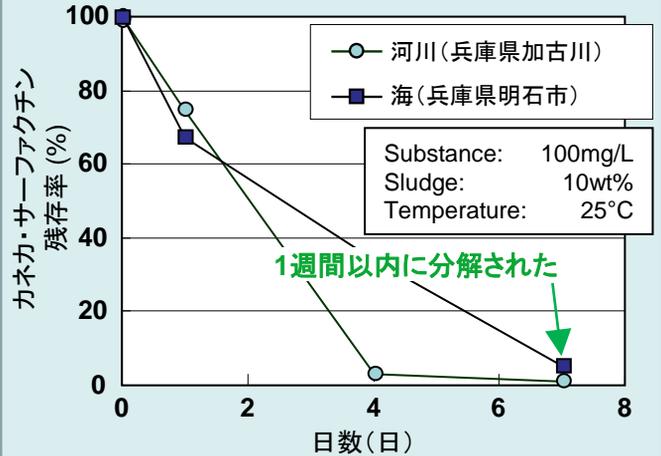


外観: 白～黄白色の粉末

### 皮膚一次刺激性試験結果

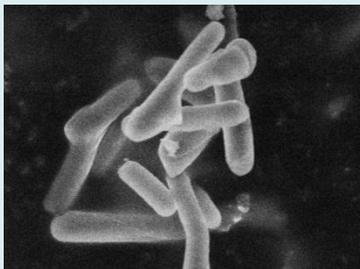


### 自然の水・汚泥を使用した生分解性試験 (MITI試験で易分解性)

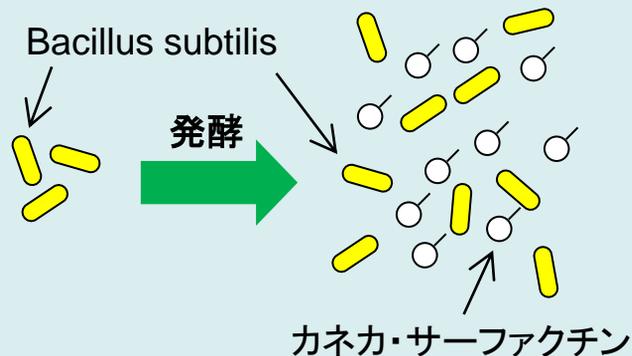


### 発酵技術によるカネカ・サーファクチンの生産

- ・1968年に*Bacillus subtilis* の培養液から発見された天然物
- ・常温・常圧のマイルドな条件で発酵生産されるサステイナブルな製品



*Bacillus subtilis*  
(納豆菌の仲間)

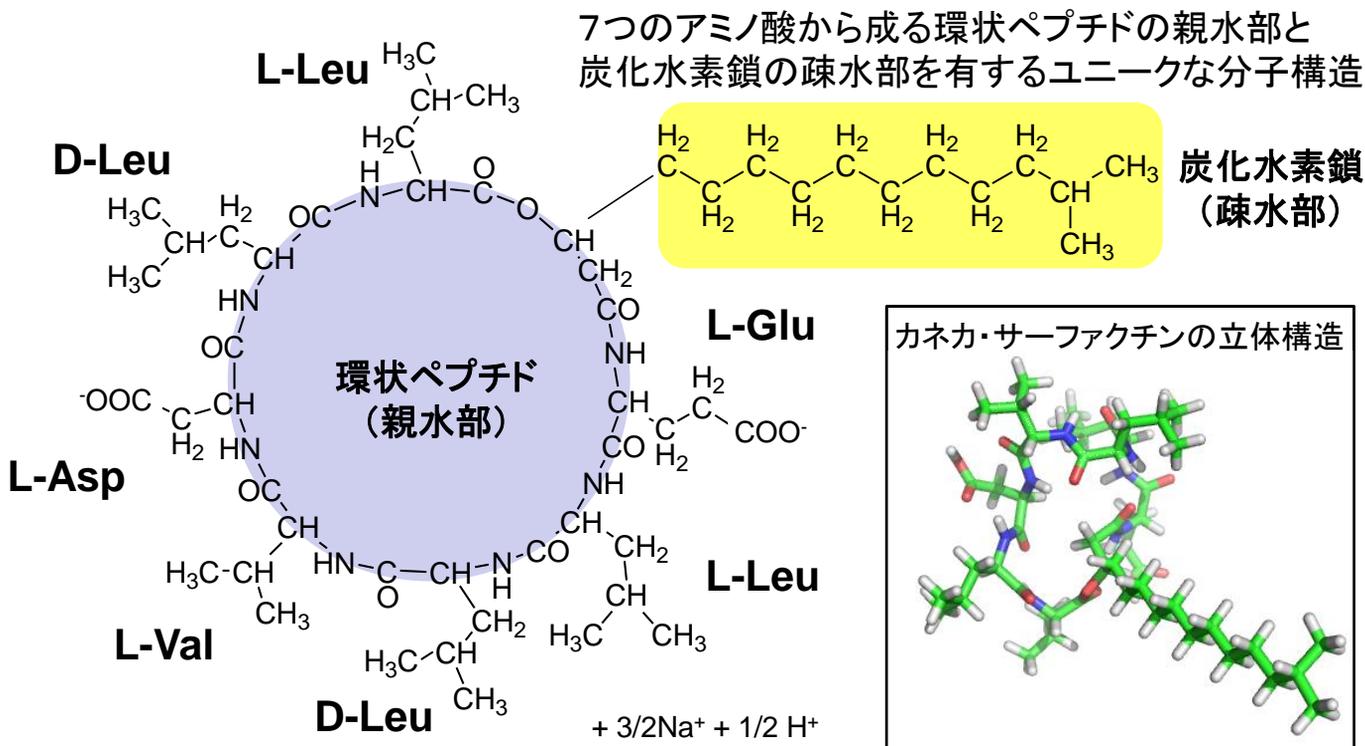


※本資料に記載のデータは弊社評価結果であり、保証値ではありません。

## <製品データ>

項目	
製品名	カネカ・サーファクチン
INCI name:	Sodium Surfactin
CAS No.:	302933-83-1
外観:	白～黄白色の粉末
安定性:	熱、酸～弱アルカリ性に対して安定 強アルカリ性(pH>10)に対して不安定
溶解度:	水、アルコールなどの極性溶媒に溶解 (但し、酸性pHや、Mg <sup>2+</sup> 、Ca <sup>2+</sup> 等の共存で沈殿を生じる場合有り)
推奨 使用pH:	pH6.5～8.0
用途	化粧品や医薬部外品の原料として使用されています

## <カネカ・サーファクチンの構造>



※本資料に記載のデータは弊社評価結果であり、保証値ではありません。

**KANEKA**  
株式会社カネカ

お問い合わせ先  
株式会社カネカ 新規事業開発部(企画)  
〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18  
E-Mail: surfactin@kn.kaneka.co.jp